

トクヴィル著「アメリカのデモクラシー」を読む

- 民法主義とは何かを考える -

合衆国に滞在中、注意を惹(ひ)かれた新奇な事物の中でも、境遇の平等ほど私の目を驚かせたものはなかった。この基本的事実が社会に与える深甚な影響はたやすく分かった。それは公共精神に一定の方向を与え、法律にある傾向を付与する。為政者に新たな準則を課し、被治者に特有の習性をもたらす。 - 「序文」より -

トクヴィル著 松本礼二訳  
「アメリカのデモクラシー」第一巻上、岩波文庫 2005年11月16日刊  
- 2006年8月20日記 -